

目標達成計画

作成日：平成22年11月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	外部とのかかわりが減ってきている。ご家族などの面会数も減少傾向にある上、運営上の問題から散歩以外の活動も徐々に減りつつある。	外出の機会を増やす	業務内容の見直し改善を行い、できる範囲ではあるが施設周辺への散歩の機会を増やしていく。また、玄関前に設置したベンチを利用し、天気の良い日には日向ぼっこなども行えるように考えている	3ヶ月
2	3	ご家族の運営推進会議への参加が少なく、参加される方々もいつも同じ顔ぶれになってきている。ご家族の高齢化も徐々に進み、グループホームへの関心が薄れてきているようにも思われる	一家族年1回の参加	近況報告を兼ねたグループ便りの発行で関心を高め参加を促していく	6ヶ月
3	6	施設としてターミナルケアの方針が明確にされていない	方針の明確化	家族会の設置の準備 今後の方針を決めていく上でも、家族との連携が大切であり、最終決定は相互の同意の下に決定できるように進めたい	1年
4	12				
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。